

授業科目	医療経済学	2 学年・前期・1 単位 (15 時間)	
		看護	選択

科目担当責任者	山本 武志 (保健医療学研究棟 E311 号) e-mail : t-yamamoto@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	(安部 雅仁)		
概要	日本の医療制度は多くの先進国から高い評価が得られている一方、医療費の増大に伴って国民負担(社会保険料と租税の負担)が増加しており、制度の維持・安定化の方法が問われている。本科目の目的は、日本の経済と財政の動向と課題を整理して、国民皆保険制度の意義を踏まえながら今後の医療制度改革の方向を考えることにある。		
到達目標	1 診療報酬の内容と課題、出来高払い制と定額払い制の違いをそれぞれ説明できる。 2 薬価制度と薬価基準、薬価差益の意味を説明できる。 3 日本の医療制度と高齢社会における医療保障の実態と課題を説明できる。 4 医療制度改革の方向(個別課題)を説明できる。		
関連科目	保健福祉行政論、社会福祉学		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	提出物	100%	
教科書	指定なし		
参考書	①小塩隆士 [2013] 「社会保障の経済学(第4版)」 日本評論社 ②橋本英樹・泉田信行編 [2016] 「医療経済学講義 補訂版」 東京大学出版会 ③細谷圭・増原宏明・林行成 [2018] 「医療経済学(15講)」 新世社		
履修上の留意点	履修者数によっては、演習形式で行うこともある(1回目の講義の際に説明・調整します)。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	・社会保障制度の概要 ・社会保障給付の動向と変動要因	事前：社会保障制度の概要を把握する 事後：配布資料	講義・演習	安部
2	・医療制度の仕組み ・医療費の動向と変動要因	事前：日本の医療制度と医療費の動向を整理する 事後：配布資料	〃	〃
3	・医療制度改革の動向(1) ・診療報酬の経済学	事前：日本の医療制度(診療報酬制度)の基礎を調べる 事後：配布資料	〃	〃
4	・医療制度改革の動向(2) ・薬価制度の経済学	事前：日本の医療制度(薬価制度)の基礎を調べる 事後：配布資料	〃	〃
5	・医療制度改革の動向(3) ・高齢者医療の経済学	事前：日本の医療制度(高齢者医療制度)の基礎を調べる 事後：配布資料	〃	〃
6	・医療の提供体制 ・医療の需要と供給の関係	事前：医療の提供体制と需給関係を整理する 事後：配布資料	〃	〃

7	<ul style="list-style-type: none"> ・医療制度の国際比較 ・医療制度改革の方向 	事前：アメリカとイギリスの医療制度の概要を調べる 事後：配布資料	〃	〃
8	<ul style="list-style-type: none"> ・病院経営と医療の質 	事前：課題について調べる 事後：学習のまとめ	〃	山本